

平成22年1月8日  
県立博物館・美術館 学芸課  
担当者 浦川 和也  
内線 3717 電話 0952-24-3947  
E-mail: urakawa-kazuya@pref.saga.lg.jp

## 佐賀県立美術館で「あらかしコンサート」(第12回)を開催します

佐賀県立美術館で開催中の特別展「近代との遭遇 世界を見る・日本を創る」の  
応援イベントとして、ヴァイオリン・ヴィオラ・ピアノのクラシックユニット「楓雅」(ふうが)による  
「第12回あらかしコンサート」を、下記のとおり開催します。

「楓雅」は、平成17年の結成以来、九州を中心に各地で演奏活動を行い、昨年5月  
にはファースト・アルバム「Stained Note」をリリースするなど活躍されています。また、  
「第8回あらかしコンサート」(平成20年7月)にも出演していただき、大変好評でした。

今回は、会場を美術館ホールに移し、特別展応援企画として、明治時代に米欧歴訪  
した岩倉使節団の一行が、ボストンで開かれた「世界平和記念国際音楽祭」(1872年6  
月)などで聴いた曲も演奏していただきます。

お気軽に御来場いただき、幕末・明治初期に海外で西洋文化に「遭遇」した日本人・  
佐賀人に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

### 記

- 1 行 事 名 第12回 あらかしコンサート
- 2 日 時 平成22年1月23日(土曜日)  
開場:14時 開演:14時30分～(1時間程度)
- 3 会 場 佐賀県立美術館ホール
- 4 演 奏 者 「楓 雅」【ヴァイオリン】原田”TSUBAKI”絵理  
【ヴィオラ】定永”Sacra”舞  
【ピ ア ノ】下村”Ayame”英子
- 5 曲 目(予定)

(1)TSUBAKI作曲 Magenta *****特別展応援企画***** (2)モーツァルト作曲 魔笛より『夜の女王 の Aria』 (3)シュトラウス作曲 春の声 (4)チャイコフスキー作曲 花のワルツ *****	(5)モーツァルト作曲 トルコ行進曲 (6)チックコリア作曲 スペイン (7)TSUBAKI作曲 百夜 (8)TSUBAKI作曲 琥珀の季節 (9)ピアソラ作曲 リベルタンゴ (10)TSUBAKI作曲 ハンバーガー (11)葉加瀬太郎作曲 情熱大陸
--	---
- 6 参 加 料 無 料 (事前申込不要)
- 7 主 催 佐賀県芸術文化育成基金、佐賀県立博物館・美術館

## 【演奏者プロフィール】

楓雅提供

粋なセンスと強烈な個性で謳う逸脱クラシックユニット  
楓雅 ~ Fuga ~

歴史的建造物での演奏を目的とし、2005年に結成。結成以来、北九州・福岡市一円でコンサート、レコーディング、ライブ活動を行うほか長崎県五島の教会や大島、対馬、天草などで離島コンサートを行っている。

クラシックという枠に収まりきれない新しい「音楽」の形を逸脱したライブで華を開く。今年12月には韓国のアイドル俳優イ・ジフンとのディナーショーで共演するなど、新たなクラシックのスタイルを突き進んでいる。

1stミニアルバム「Maple Leaves」、2ndミニアルバム「Colors」、1stアルバム「Stained Note」をミュージックトラックスより発売中。



### Violin 原田”TSUBAKI”絵理

5歳よりヴァイオリンを始め、8歳で国際コンクールin北九州で第2位を受賞を皮切りに、その後幾度となくコンクールにて入賞を果たす。広島大学在学中より演奏活動を始め。英国公演、ソウル公演を果たした後、クラシックをより楽しんでもらうためライブ活動や作曲活動を開始。自身の豊かな音楽性を爆発させ、躍動感と情熱を持ったライブは必見。

また昨年未までFM kitaQにて毎週「マエストロ！お時間です」のパーソナリティを務めるなど、多岐にわたり活躍中。

### Viola 定永”Sacra”舞

大分県立芸術文化短期大学音楽科ヴァイオリン専攻卒業。同大学音楽専攻科終了。大学在学中オーディションに合格し、世界的ヴァイオリニスト安永徹氏の公開レッスンを受ける。また、学内オケのコンサートミストレスを務める。第22回北九州新人演奏会出演。関西・九州を中心に室内楽やオーケストラで演奏する傍らミュージカルやオペラ等のクラシックの枠を超えたジャンルでも活躍中。現在大阪在住。



### Piano 下村”Ayame”英子

福岡市出身。4歳よりピアノを始める。広島大学教育学部音楽科在学中よりソロやアンサンブルでの演奏活動を開始。第9回日本クラシック音楽コンクール入選・第10回日本クラシック音楽コンクール入選・第48回西日本新人演奏会出演するなど多数の経歴を持ちながら、レコーディングやライブなど様々なシーンでの演奏で活躍中。情熱ほとばしる原田のViolinに沿う客観的な視点と、息遣いを合わせる業に注目。

現在は楓雅での演奏の他に後進の指導も精力的に行っている。